## 愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ 研究に対するご協力のお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている 残った試料(血液・髄液など)を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている試料(血液・髄液など) を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラムにおける臨床的および免疫学的多様性
	に関与する研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の	
提供を行う	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆
研究機関の長	
研究責任者	
(個人情報管	難病・高齢医療学講座 教授 越智 博文
理者)	
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2027年3月31日
対象	2014年4月から2027年3月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち
	多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラムと診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血
	液検査データ、画像検査データ、治療状況 等
	(利用する試料) 通常の診療で使用した後に残った試料(血液・髄液物など)
研究の概要	研究の背景、目的、方法を記載して下さい。使用する試料・情報を用いてどう解
	析するかなどの記載が必要です。研究対象者が理解できるように平易な表現とし
	てください。
個人情報の取 扱い	収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いた
	します。患者さんを特定するための情報(対応表)は、院内で個人情報管理者が
	厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れること
	はありません。
	また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として
	倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学
	術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一
	切含まれません。
	術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一

お問い合わせ 先

愛媛大学医学部附属病院脳神経内科 藤下 幸穂

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089 - 960 - 5851